



令和7年8月29日(金)

前期後半スタート

前期後半がスタートしました。休み明け初日で、少々子ども達には憂鬱な表情がありました。友達とのコミュニケーションの中で、という間に元気を取り戻してました。夏休み後集会の中で子ども達に3つの約束について確認しました。この約束は夏休み前集会の時に子ども達にお話ししたことです。

①「継続」

②「計画」

③「命を守る」

の3つです。内容については詳しく書きませんが、ご家庭での子ども達は3つの視点に沿って、きちんとコントロールできていたでしょうか。ご家庭での夏休みの振り返りに、だんらんの話題にしてみてもいいかでしょう。

さて、夏休みが終わり、本来この季節は多くの行事や活動ができる季節ですが、今年は暑さがもう少し続きそうです。気温が落ち着いてくるのは9月終わりごろでしょうか。秋は何をするにも取り組みやすい季節です。学習だけでなく、これまでに取り組んでいなかったことや興味があることにも積極的にチャレンジしてみてもいいでしょう。きっと新たな発見や成長が感じられると思います。

感謝の除草作業

8月23日、除草作業が行われました。

府本小学校は自然環境に恵まれた学校ですが、その分、環境整備にも時間が必要です。しかしながら、本校には保護者の皆様や地域の皆様から絶大な応援を頂き、学校敷地内の除草作業においても、日常的にご協力を頂いています。

夏休み明けの学習環境整備が進められ、保護者の皆様、地区協議会の皆様、子どもたち、教職員がそれぞれできることを探して活動しました。2時間で見違えるほど整備されました。心より感謝申し上げます。



読書のすすめ

これからの季節、屋外での活動も良いのですが、読書にもとても良い季節です。考えようによっては、夏休み中よりも充実した季節かもしれません。取り組むことのひとつとして読書が挙げられます。外に出られない日はゲームばかりという人達には、時間の浪費をしている可能性がります。読書は自主的な行動ですから、多くの面でプラスに働きます。読書の効果を挙げてみます。

① 語彙力のアップ

② 想像・創造力アップ

③ 文章理解力アップ

④ 作文力アップ

⑤ コミュニケーション力アップ

ザッと挙げてみてもこれだけあるのですから、実際の効果は非常に大きいのです。一日の計画の中に読書を入れるようにすると良いですね。

コラム「見えないものへの感謝」

最近、改めて感謝の気持ちを持つことの大切さを痛感しています。

朝から落ち葉がきれいに掃かれています。草がきれいに刈られています。

トイレのスリッパがきちんと並べてあります。そういえば、トイレトペーパーがいつの間にか新しくなっていました。トイレはいつもきれいに保たれています。

お客様が来ると、誰かがお茶を入れてくれて、いつの間にか後片付けしてありました。いつの間にか給食の準備がしてありました。もう食べるだけ。

電気の付けっ放しを誰かが消してくれました。節電です。

誰かが毎日学校の戸締りをしてくれます。いつの間にか、ごみがきちんと捨ててありました。

幾つかの日々の気づきを書き出してみました。すべて、誰かがやってくれています。感謝の気持ちで一杯です。見返りを求めず誰かがやってくれているほんの少しの気遣いが、私達の生活を支えているのだと思います。このような見えない何かに対して、気付かない人はずっと気付きません。だから感謝の気持ちも生まれません。そして、このような、見えない誰かの支えに感謝の気持ちを持つことができれば、世の中は殺伐としたものになるでしょう。ほんの少し周りを見つめることで、見えない誰かの支えに気付き、感謝の気持ちを持つことができます。